

研究構想シート	学校名	出雲市立西田小学校
	氏名	吉井 睦子
A 研究主題 自分の考えをもち、表現できる子どもの育成 ～ ICTの効果的な活用を通して～		
B 研究の目的 教科指導において、ICTを活用した主体的・対話的で深い学びにつながる学習の在り方を探る。		
C 子どもの実態 ○学習に意欲的に取り組む児童が多い。 ○自分の考えを伝えることが苦手な児童もいる。 ○友だちの考えに対して自分の考えを話して意見を交流させ、考えを深め合ったり広げ合ったりすることのできる児童は少ない。	E 手立て・内容（研究仮説） ICTを効果的に活用した授業を次の点に着目して行えば、主体的・対話的で深い学びを実現する学習指導の在り方が明らかになるであろう。 (1) 主体的に課題を解決しようとするための課題設定の工夫 (2) 一人一人が考えを形成するための支援 (3) 考えを伝え合ったり深め合ったりする場の工夫	D めざす子どもの姿 ○学習への見通しをもち、主体的に学習に取り組むことができる。 ○課題に対して自分の考えをもち、相手に分かりやすく伝えることができる。 ○互いの考えを共有し合い、対話等を通して多様な考えに触れ、自分の考えを深めることができる。
	F 検証方法 ～ICTの活用を通して～ ○問題解決に向けて見通しのもてる導入を工夫する。 ○課題に対する考えをもつための効果的な活用法を工夫する。 ○互いの考えを共有し、考えを深めるための交流の在り方を探る。 ↓ ○研究授業及び授業前後の研究協議を実施する。 ○各自が課題を持ち実施する。 ・授業をふり返り、授業の問題点を明らかにする。 ・課題（問い）を立てる。 ・どのように取り組むか、見通しを持つ。 ・取り組みをふり返り、共有し、協議する。 ・取り組みを継続したり、新たな課題に取り組んだりする。	
	G 研究計画 別紙	